



スマイルだより

11月号

令和3年11月1日
病児・病後児保育所スマイル
0551-23-4507

緊急事態宣言や、蔓延防止措置という重苦しい言葉が並んだ日々でしたが、やっと少しずつ緩和され、「運動会ができたよ」「おかあさんがみにきたよ」と嬉しいお話を聞かせてくれる子ども達がたくさんいました。

葺崎のあちらこちらの公園でも10月末の寒さにびっくりしたのか、いちごの葉っぱが駆け足で黄色くなったように感じます。今年はゆっくり秋が進むのでは無く、100メートルダッシュのようですね。

冬の感染症が流行する時期になりました。引き続き、マスク、手洗い、消毒を忘れずに！

インフルエンザ対策

- ・食事前、帰宅時に手洗い・うがいをする。
- ・バランスのよい食事、睡眠をしっかりとる。
- ・肌着をきちんと着けて、気温に合わせた衣服の調節をする。
- ・部屋の換気をし、人ごみをなるべく避ける。
- ・適度に運動をする。



予防接種を受けよう！

感染力の強いインフルエンザにかかりにくくなり、発病しても重症化するのを防ぎます。接種を受けてから抗体ができるまでには約2週間かかるので、10月～12月頃には接種を済ませておきましょう。



おやつのご注意

10月に「乳幼児向けのパン」を喉に詰まらせて1歳未満のお子さんが亡くなるという痛ましい事故のニュースがありました。国民生活センターは、パンの大きさや、水分の量がリスクを高めたと公表しました。お子さんに与える時は、小さくちぎり、飲み込むまで目を離さないよう呼び掛けています。対象月齢についても、あくまで目安である事、喉に詰まる要因には、食品側の問題だけでなく、お子さんの発達も大きく関わってくることを認識してほしいとも伝えていきます。誤嚥はパンだけでなく、色々な食品でもおこります。ご注意ください。

スマイルのお部屋にも秋がやってきました

